

医師・看護師・介護職員的大幅増員を 日本医労連増員闘争ニュース

第 87 号

2010年5月13日

日本医労連増員闘争本部

TEL: 03-3875-5871

FAX: 03-3875-6270

静岡

民放4局、静岡新聞 毎日新聞、赤旗が取材



<毎日新聞>

看護の日:「看護師の過労防げ」 150人、
労働環境改善訴えー静岡 /静岡

ナイチンゲールの誕生日にちなむ「看護の日」の12日、県内の看護師らが医療現場の労働環境の改善を求め、「県ナースウェーブ集会」を静岡市葵区の静岡産業経済会館で開いた。約150人が参加した。仮眠をほとんど取らずに30時間以上続く勤務実態や、医師、看護師不足で病院、病棟が閉鎖される現状が紹介された。

労働経済ジャーナリスト、小林美希さん(34)が集会で講演し「人の命に向き合う看護師が過労状態で、患者は幸せだろうか。看

護師を守る視点を経営者や国、県が持つよう、現場から訴える必要がある」と話した。集会後、看護師らは白衣姿で市中心部を行進し「看護師を増やせ」「労働条件を改善せよ」とアピールした。参加した、藤枝市立病院の20代の看護師は「患者さんの求めに対応するのが看護なのに、忙しすぎて十分にできない」と、苦しさを語った。【平林由梨】

<静岡新聞>

県内24病院、医師足りず13%休床 3労組調査

05/08 09:15

県内医療機関で働く看護師を中心とした労働組合3団体でつくる「看護師要求の実現をめざす県連絡会」(県看護連絡会)が実施した「医師・看護師不足状況調査」で、回答した24病院(計9578床)のうち12.6%に当たる1208床がいわゆる「空きベッド」になっている実態が7日、分かった。同会は「医師・看護師不足が響いている。病棟や診療科の閉鎖も起きている」として、同日、川勝平太知事あてに安全な看護を実現する需給見通しの策定を求める要請書を提出した。

県内にある国公立か民間の25病院を対象に調査した。大半が総合病院で、各病院の労働組合下部組織を通して、3月1日時点の回答を得た。

24病院で不足しているのは、医師126人(11病院)、看護師273人(19病院)。このうち2009年4月からの1年間で、2病院が2病棟を閉鎖し、8病院が診療科を縮小または廃止した。

調査は07年度分から行い3回目(対象は最大27病院)。07年4月~10年3月の3年間で、少なくとも23病棟が閉鎖され、15病院が診療科を縮小か廃止、6病院が救急医療体制を縮小か廃止しているという。

7日に県庁で会見した県医療労働組合連合会の鈴木裕二書記長は「看護師の7割以上が慢性疲労で、離職率は12%を超えている。医師不足だけでなく、看護師不足についても抜本的対策が必要」と訴えた。